

四谷メディカルキューブにおいて減量手術を開始しました。

平成 18 年 6 月 12 日 四谷メディカルキューブ きずの小さな手術センターにおいて当施設で第一例目となる腹腔鏡下胃バイパス術を行いました。



日本で最高の設備と環境を備えた病院でスタッフにも恵まれ、新しい病院での初めての手術でしたがストレスなく、安全に手術を終えることができました。

患者様は術前日にご入院され、ミクニによる病院食をお召し上がりになりました。



手術は午後から行いましたが、麻酔科医師の協力により、手術後の傷の痛みがまったくなく、翌日朝には元気に歩いて自室にお帰りになり食事也开始となりました。



四谷メディカルキューブの宿泊室をお気に入りいただいたようで、ご満足されていたようでした。

術後もまったく問題なく経過され、退院となりました。



Yotsuya
Medical
Cube

今後 四谷メディカルキューブを日本の減量外科治療の拠点とすべく、スタッフ一同努力をしております。



四谷メディカルキューブ きずの小さな手術センター
減量外科部長 笠間和典